



平成 26 年 2 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社KADOKAWA
代 表 者 代表取締役社長 佐藤 辰男
(コード番号：9477 東証一部)
問 合 せ 先 常務取締役 松原 眞樹
(TEL.03-3238-8412)

会社分割（簡易新設分割）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の新規ネットサービスの運営に関する事業を会社分割によって新たに設立する株式会社Walker47に承継させることを決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本会社分割は当社単独の簡易新設分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 会社分割の目的

当社は、既存の編集技術を活かし、ネットサービス事業の収益の柱を構築することを企図しております。その施策の一環として当事業を分社することにより、迅速な経営判断が可能となる体制を整備し、グループ全体としての収益力向上を図ります。

2. 会社分割の要旨

(1)会社分割の日程

取締役会での決議日 平成 26 年 2 月 27 日

分割予定日（効力発生日） 平成 26 年 3 月 31 日（予定）

（注）本会社分割は、会社法第 805 条に基づく簡易分割の要件を満たすため、株主総会の承認を省略いたします。

(2)会社分割の方式

当社を分割会社とし株式会社Walker47を新設会社とする新設分割（簡易新設分割）といたします。

(3)会社分割に係る割当ての内容

新設会社は普通株式 20,000 株を発行し、そのすべてを当社に割り当てます。

(4)分割により減少する資本金

本会社分割による当社の資本金の増減はありません。

(5) 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

当社が発行する新株予約権付社債について、本会社分割による変更はありません。なお、当社は本新株予約権付社債に係る新株予約権以外の新株予約権を発行していません。

(6) 新設会社が承継する権利義務

新設会社は、本会社分割に際し、当事業を遂行する上で必要と判断される当該事業に係る資産、負債、契約上の地位その他の権利義務を承継します。

(7) 債務履行の見込み

効力発生日以降における当社及び新設会社が負担すべき債務については、履行の見込みに問題がないものと判断しております。

3. 分割当事会社の概要

	分割会社 (平成 25 年 12 月 31 日現在)	新設会社 (平成 26 年 3 月 31 日予定)
(1) 商号	株式会社KADOKAWA	株式会社Walker47
(2) 本店所在地	東京都千代田区富士見二丁目 13 番 3 号	東京都千代田区五番町 3 番 1 五番町グランドビル
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 佐藤 辰男	代表取締役社長 岩崎 孝司
(4) 事業内容	出版事業、映像事業、著作権事業、 デジタルコンテンツ事業等	ネットサービス
(5) 資本金	27,398 百万円	100 百万円
(6) 設立年月日	昭和 29 年 4 月 2 日	平成 26 年 3 月 31 日 (予定)
(7) 発行済株式総数	28,115,481 株	20,000 株
(8) 決算期	3 月末	3 月末
(9) 大株主及び持株比率※	日本生命保険相互会社 5.64% 日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口) 5.55% 株式会社バンダイナムコホールディングス 4.77% パーソナルトラストカンパニー(エイブイエフシー) サブアカウント プリティッシュクライアント 4.59% 株式会社みずほ銀行 4.11%	株式会社KADOKAWA 100%

※株式会社KADOKAWAの大株主及び持株比率は、平成 25 年 9 月 30 日現在の状況を記載しております。

(10) 分割会社の直前事業年度の業績 (連結)

決算期	平成 25 年 3 月期
純資産	87,545 百万円
総資産	139,898 百万円
1 株当たり純資産	3,339.17 円
売上高	161,602 百万円
営業利益	7,951 百万円
経常利益	8,661 百万円
当期純利益	5,040 百万円
1 株当たり当期純利益	194.72 円

4. 分割する事業部門の概要

(1)分割する事業の内容

新規ネットサービス

(2)分割する事業の経営成績

当事業は準備段階のため、経営成績は記載しておりません。

(3)分割する資産、負債の項目および金額（平成26年3月31日予定）

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
流動資産	1,105 百万円	流動負債	22 百万円
固定資産	37 百万円		
合計	1,142 百万円	合計	22 百万円

5. 会社分割後の状況

本会社分割による当社の商号、事業内容、本店所在地、代表者の役職、氏名、資本金、決算期の変更はありません。

6. 今後の見通し

本会社分割は当社による単独新設分割であるため、当社の連結業績に与える影響は軽微であります。なお、平成26年3月期の連結業績予想については、合理的な算定が出来ないため公表しておりません。

以 上